

越谷市立西方小学校 学校だより

にしかた

No. 4
(7月号)
R7.6.30

かしこく やさしく 支え合い
心身ともにたくましく生きる西方の子
児童数617名
(6月30日現在)

残心（終えても心が途切れない）

校長 小笠原 圭一

盛夏の候となりました。本年度は6月中旬から猛暑日を観測する地点があるなど連日暑い日が続いておりますが保護者様、PTA役員様、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。また、平素より西方小学校の教育活動について、ご理解ご協力を頂いておりますこと、深く感謝申し上げます。

さて、皆さんは「残心」という言葉をご存じでしょうか。「ざんしん（残心）」と読みます。残心（ざんしん）とは、字の通り、「心」を残すという意味で、日本に昔から伝わり、大事にしている考え方です。日本で昔から行われてきた剣道とか弓矢（弓道）、それとお茶をたてたり（茶道）、お花を生けたり（華道）する時などに使われている言葉です。一つの動作を終えた後でも、心が途切れないという意味です。剣道では、相手に「おめーん」と打ち込んで一本とって勝ちになっても、しばらく緊張感を解かずにその備えをしたままでいることです。

お茶では（茶道）、お客が帰ったとたん大声で話し始めたり、急いでさっさと片付け始めたりするのではなく、帰っていくお客様が見えなくなるまでずっと見送ります。その後、一人で静かに茶室に戻って茶をたてて、今日のお客とのことを思い出すというのです。

つまり、やり終えた後「終わったあー」とすぐに気持ちを終わらせてしまうのではなく、取り組んでいた時の一生懸命の心をしばらく「残」すのです。そうすることにより、より強いもの、よりよいものになり、もっとよい結果につながるというのです。

今学期の勉強は7月18日で終わりますが、「1学期がやっと終わった」という気持ちで終わりにしてしまうのではなく、頑張ってきた「心」を残して、今学期を振り返ってみてほしいと思います。本当に勉強を頑張れたのか、本当に友達に優しい気持ちで接することができたのか、途中で投げ出さずに最後まで頑張ることができたのか、「心」を「残」し、静かに振り返ってみてください。

日本で昔からずっと大切にしてきた考え「残心」、みなさんも大切に2学期の準備してほしいと思います。

「美しい所作は」心と体にいい（日常生活でも残心をいかしてみたら）

ドアや襖は、静かに最後まで閉める。湯飲み、コップ、食器は、静かに置く。静かに歩く。無用な音はたてない。

これらは所作としても美しく見えます。

食事を済ませた途端、パタパタと立ち上がらない。余韻を大事に。お茶を飲み、落ち着いてから片付けてみる。

気持ちを途切れさせず、自分に注意を払う。すべては「今の自分」を意識することから。

自分をやすませる練習 著者 矢作 直樹 より引用

〈家庭で慈しみ 学校で教え 地域で育む〉

日	曜	行 事 予 定	日	曜	行 事 予 定
1	火	集金（引き落とし） 全校朝会 1年ひ とうもろこし皮むき体験	17	木	6年給食最終日 1～5年ひ3時間授業
2	水	委員会	18	金	3時間授業 終業式
3	木	避難訓練（竜巻想定）	19	土	5年林間学校 
4	金	1年短4（～16日まで）	20	日	5年林間学校
5	土		21	月	海の日
6	日	大相模まつり3校合同サマーコンサート	22	火	夏季休業日（～8月25日まで）
7	月		23	水	
8	火	5時間授業 ひまわり・2年合同夏祭り	24	木	
9	水	5時間授業	25	金	
10	木	5時間授業	26	土	
11	金	5時間授業 ひまわり56年3校合同交流会	27	日	
12	土	しらこぼと会ボートレース大会	28	月	
13	日		29	火	
14	月		30	水	
15	火	4時間授業	31	木	
16	水	1～5年給食最終日 4時間授業			

校内音楽会

3年

1年

5年

4年

ひまわり

2年

6年

どの学年も素敵な歌声や合奏が体育館いっぱいに響いていました。応援に来ていただき、ありがとうございました。